

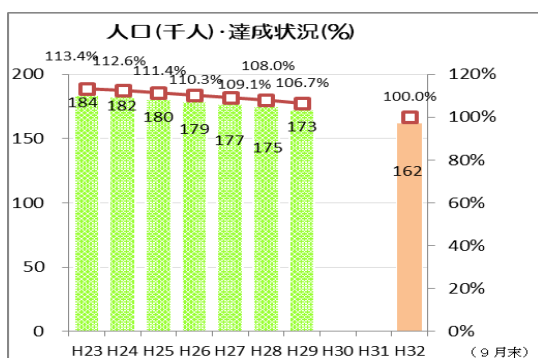
基本目標5 人口減少に対応した地域をつくる

人口減少に対応し、人口規模に見合った歩いて暮らせるまちの実現に向け、コンパクトなまちづくりの推進を施策展開の基本方針とし、公共交通と連携した都市機能の集積とネットワーク化、公有資産マネジメントなどを推進します。

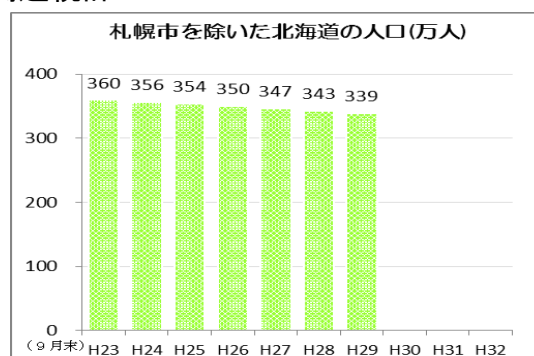
人口減少等により増加している空家等の適切な管理と様々な用途への活用を促進します。

東北海道圏域の中核都市として、物流や交通、医療など社会基盤の整備を促進するとともに、定住自立圏など近隣市町村との連携による拠点性の向上を図ります。

数値目標



関連統計



施策の体系

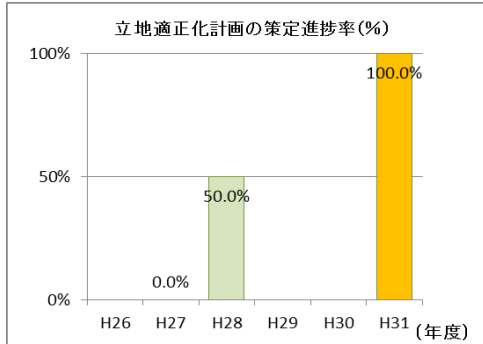
基本目標5
人口減少に対応した
地域をつくる

- ① コンパクトなまちづくり
- ② 交通ネットワークの充実
- ③ 総合的・戦略的な公共施設の整備
- ④ 空家対策の推進
- ⑤ 東北海道の中核都市としての拠点性の向上
- ⑥ 定住自立圏等の取組の推進

【基本目標 5】 人口減少に対応した地域をつくる

①コンパクトなまちづくり

ア コンパクトなまちづくりの推進



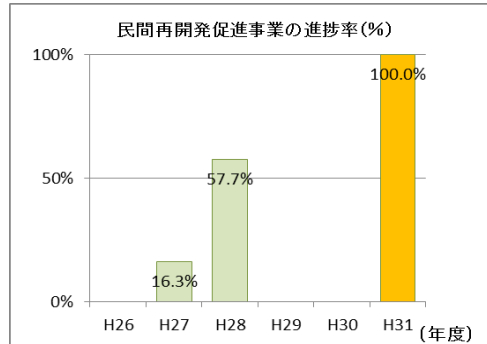
増要因

立地適正化計画を策定したため（本計画は、4年間という策定スケジュールの中で、当初の2年間で都市機能誘導区域等を定めた計画を策定し、その後、居住誘導区域の設定等を平成30年度までに計画改訂の形で位置付けることから、進捗率は50%としている）

減要因

—

イ まちなか居住の推進



増要因

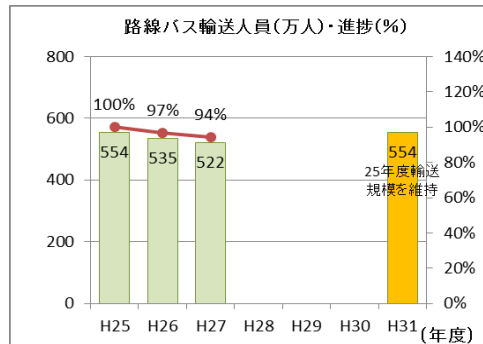
事業が進んだため（事業期間H27～H30の2ヶ年目）

減要因

—

②交通ネットワークの充実

ア 公共交通の維持確保と再構築



増要因

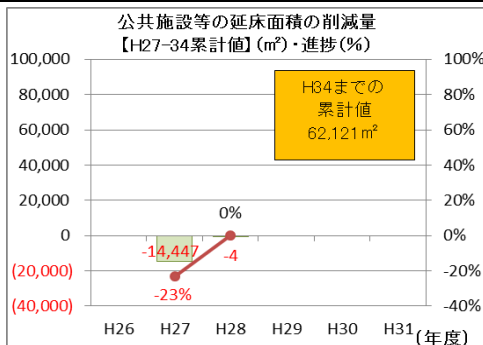
—

減要因

人口減少と過度な自動車依存社会の定着による

③総合的・戦略的な公共施設の整備

ア 公有資産マネジメントの推進



増要因

阿寒町サイクリングターミナルの新インフォメーションセンター、教職員住宅（阿寒湖温泉6丁目）の新築等

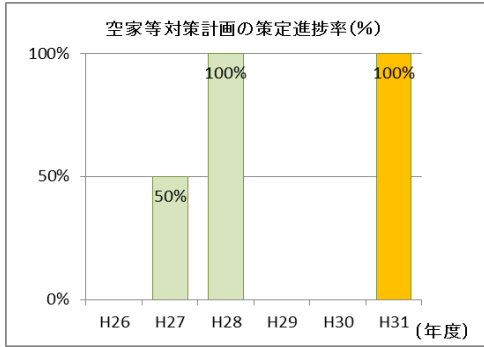
減要因

—

【基本目標 5】 人口減少に対応した地域をつくる

④空家等対策の推進

ア 空家等対策の推進



増要因

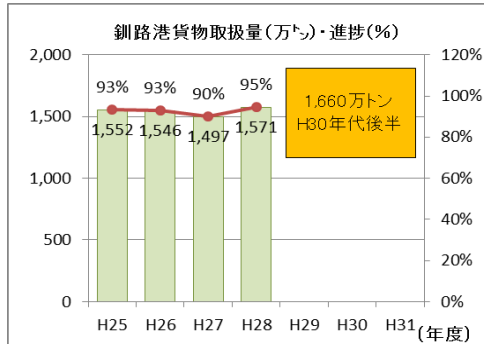
—

減要因

—

⑤東北の中核都市としての拠点性の向上

ア 物流・国際交易拠点機能の充実



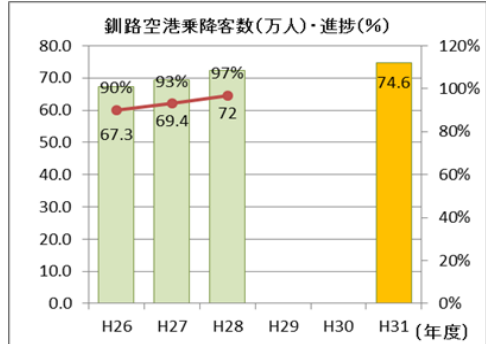
増要因

輸入のともろこしの取り扱いが増えたことや本州での生乳の需要増による移出増。木材チップが道内からの陸送(帯広・北見)調達減による輸入増及び製紙工場及び製造工場において石炭の需要増による移入増や、道東地域においてスラグの需要増による移入増。

減要因

—

ア 物流・国際交易拠点機能の充実



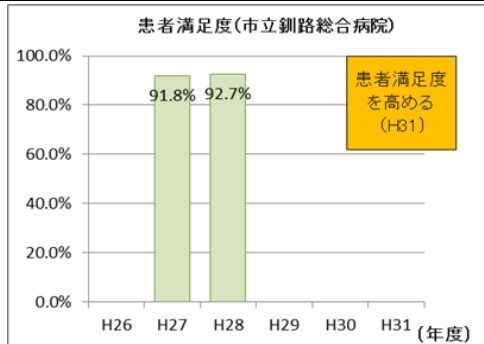
増要因

東京線の機材大型化期間延長によるもの(延長期間の拡大)

減要因

—

イ 医療体制の整備(再掲)



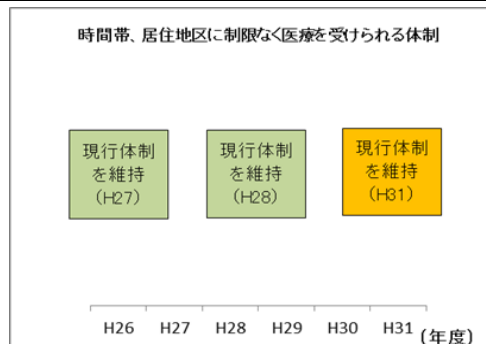
増要因

院内の患者満足度を高めるための取り組みによる成果

減要因

—

イ 医療体制の整備(再掲)



増要因

—

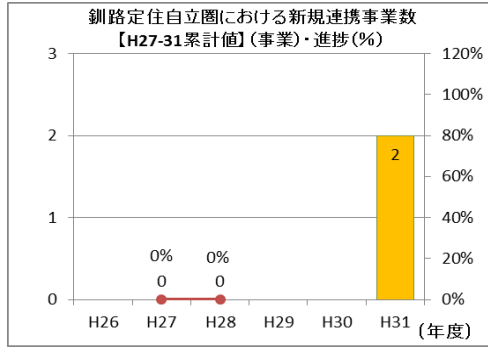
減要因

—

【基本目標5】人口減少に対応した地域をつくる

⑥定住自立圏等の取組の推進

ア 釧路定住自立圏等の取組の推進



増要因

—

減要因

検討中の案件は存在するが、町村との調整に時間がかかり、事業化まで至っていない